



融 愛 善

東吾妻町立東吾妻中学校
令和3年度学校だより 第19号
Mail: hi-agatsuma-jhs@k1.wind.ne.jp
令和3年12月21日

【校訓】融 愛 善 について

- 「融」・・・伝統的な良さを融合させ、新たな伝統を創っていくことを願い 「融」
- 「愛」・・・それぞれを支えてきた郷土を愛するとともに、生徒自身（人）を愛する心を育むことを願い 「愛」
- 「善」・・・人として、善き心を育み、善き行いを実践していくたくましい意志をもって生きることを願い 「善」

2年生：家庭科：郷土料理教室

12月7・8・10日に、町の食生活改善推進事業の一環として、栄養士さんや食生活改善推進連絡協議会委員の皆様にご協力いただき、「郷土料理教室：炭酸まんじゅうづくり」を行いました。

感染防止対策として手指の消毒、清潔な身支度等のほか、1クラスをA・Bの2班に分け、A班が調理実習をしている時にはB班は技術の授業、B班が調理実習をしている時には、A班は技術の授業とするというように、一度に調理する人数を減らして実施しました。

栄養士さん・食生活改善推進連絡協議会委員の皆様のご丁寧なご指導のもと、上手にまんじゅうづくりができました。

家庭科の調理等の技能は、家庭での実践がとても必要です。ぜひ、この冬休みなど親子で一緒に調理などはいかががでしょうか？



P T A フラワーアレンジメント教室

12月9日にP T A家庭教育委員会主催のフラワーアレンジメント教室が開催されました。28名のP T A会員の方の参加のもと、ハーバリウムをテーマに作品づくりに取り組むとともに、P T A会員同士の交流を深めました。

参加者の感想から

- 初めて参加させていただきました。以前から興味はあったので楽しくできました。思っていたよりも簡単でそれでいて素敵な作品が出来上がり嬉しかったです。
- 忙しい毎日の中で自分のことに集中できる時間になり、楽しく過ごすことができました。
- 自分で作るとなるとなかなかできませんが、教えていただいて素敵な作品が作れました。久々に他の方々に会える良い機会となりました。参加できてよかったです。
- 前からハーバリウムをしてみたいと思っていて・・・初めて参加しました。簡単だしキレイにできてうれしかったです。



生徒会役員 頑張っています

12月14日は郡内の全中学校の生徒会役員が「生徒会情報交換会」においてオンラインで集い、各校の生徒会の取組を聞いたり生徒会活動の取組を発表したりしました。

生徒会役員は、日頃の取組としても集会時には早めに会場に行き、全校にあいさつを実施したり、先日は町いじめ防止会議に参加し、班別協議



真剣な表情で他校の取組を聞く生徒会役員



本校の取組を発表！

では小学生の意見を上手に聞き出したりしてくれました。参加していた他の小学校の先生からは「中学生がリーダーシップを発揮してくれた」や「中学生がたのもしかった」などの感想もいただきました。

2年生：がん教育の授業から 講師を招いて

12月15日の2年生の保健体育の授業では、乳がん看護認定看護師の柳澤ちぐさ先生をゲストティーチャーとして招き、「健康な生活と病気の予防 ～がんという病気を学び、命についても考えてみよう～」と題して、がんという病気とともに「命」について学びました。

日本では2人に1人はがんになり、死因第1位のがんです。新しい診断方法や治療機器、新薬の開発が進み、がん検診により早期がんが見つかる人も増え、がんは治る病気になりつつあると言われています。

授業では、「細菌・ウイルス」「生活習慣」「遺伝的要素」が、がん原因の3大要素でありがんを予防するために気をつけるべきこととともに、がん検診の大切さの話がありました。

また、「もし身近な人が病気になってしまったらどのように対応したらよいか」の話では、

- ・辛さ（苦しみ）がある人は、自分の苦しみを分かってくれる人がいると嬉しい
- ・相手を心配すること、気に掛けることは、周りの人を助ける始まり
- ・自分が他人の苦しみをすべてわかることは不可能
- ・知りたいことを聴くことだけだと（一方的に話ことなど）「わかってくれる人」の聴き方にはならない

などの話もありました。そして、最後には「大切な家族や友達、もちろん自分のためにも今日勉強したことを家族やみんなに話をしてください！みんなだからこそ、できるんです！」とのメッセージもありました。

生徒の感想から（身近な人に伝えたいメッセージとして手紙形式で書きました）

- ・いつもお仕事頑張ってくれてありがとう。あまり無理しすぎないで自分の体と相談しながら生活してね。喫煙や飲酒はしないようにしてね。
- ・いつも僕のことを助けてくれてありがとう。何でもしてくれていることに感謝しかありません。今回の授業を受けて日本はがん検診を受ける人がとても少ないことを知りました。がんはいつ発症するか分かりません。だからこそ定期的に検査を受けて自分の体を大切にしてください。
- ・今日、ぼくはがんに対する認識が180度変わった。親に対して家族に対して言う、「がん検診に行ってるのは分かるんだけど、今回の話を聞いてもっと回数を増やして欲しい。」
- ・おじいちゃんの年齢になってくると2人に1人はがんになると言われています。だから少しでもがんになる確率を減らすために定期的に検査を受けてね。そしてこれからもおじいちゃんらしく誇り持って頑張るね。
- ・今日の授業で自分の命と身近な人の命を大切にしようと思ったよ。お〇さんはがん検診に行っている？。もし行っていなかったら絶対に行ってほしい。たったそれだけでお〇さんの命が守れるんだ。がんは早期発見できれば治すことができる。そのためにはがん検診に行くことが大切なんだ。
- ・今日、保健体育の授業でがんについて学びました。早期発見できれば 命は助かると知りました。お〇さんは毎日忙しく働いていますか毎年検診を受けていますか？がんはちゃんと治すことのできる病気です。だから毎年検診を受けてほしいです。お〇さんの健康を本当に願っています。
- ・お〇さんへ。いつも仕事を頑張ってくれていてありがとう。あまり無理しすぎないで。自分の体と相談しながら生活してね。喫煙や飲酒は過ぎないようにね。
- ・今まで親の命について考えたことはありませんでした。親の命は永遠に続くわけではないことは知っていましたが、だからといって何かを考えた意識しなかったのが反省しました。このことを初めて考えてみたら、まず検診に行っているか聞いてみること。行っていなかったら「行こうよ」と声をかけたいです。命についてさらに考えていきたいです。
- ・「余命」ではなく「与命」という考え方を聞いてとんでもなく共感しました。命を与えられているという考え方は、とてもあたたかいと思ったからです。
- ・私の家族は健康であり大きな病気にはなっていません。でも、もしがんが見つかったらと思うと怖いんです。特にお〇さんがそうならなったら、私は立ち直ることができないかもしれません。お〇さんはタバコは吸いませんがお酒は毎日のように飲みます。だからお酒は少量だけにしてもらえるように話をしたいです。また検診にもちゃんと行っているのか聞きたいです。こういうことをしていても今の時代、2人に1人はがんになってしまうので、お〇さんもなる可能性があります。そうなった時は今日の話のようにそばにいて話を聞いてあげたいです。一番の支えになるのは家族だと思います。



<授業の内容から>

がんを予防するために大切な12のこと

- ・ たばこは吸わない
- ・ 他人のたばこの煙をさける
- ・ お酒はほどほどに
- ・ バランスの取れた食事をとる
- ・ 塩からい食品はひかえめに
- ・ 野菜やくだものは豊富にとる
- ・ 適度に運動をする
- ・ 適切な体重を保つ
- ・ ウイルスや細菌の感染を予防する
- ・ 定期的にごがん検診を受ける
- ・ 身体の異常に気がついたらすぐ受診
- ・ 正しいがん情報を得る